

## 令和8年度 当初予算主な事業

事業名	避難所環境改善事業		
予算額	29,568	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>避難所の生活環境の向上を図るため、プライバシー確保のためのパーティションテントや簡易ベッドといった必要な備品を整備する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>すべての指定避難所にプライバシーが確保できるパーティションテントや折りたたんで持ち運べる簡易ベッドを配備し、避難生活における環境の向上を図る。</p> <p>※ 写真・イメージ図 など</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和8年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市防災訓練		
予算額	593	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>東日本大震災をはじめとする過去の災害の経験から、「自らの身の安全は自らが守る。自分たちのまちは自分たちで守る。」という「自助」・「共助」の考えに基づく行動が非常に重要であることから、いつ起こるか分からない災害に備え、各機関と連携した、防災訓練を開催し、市民の防災意識の向上、防災関係機関との協力体制の確認を目的として、直下型地震を想定した防災訓練を実施する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>自主防災組織をはじめ、区・自治会に避難所開設訓練等を実施してもらうとともに、訓練会場において、防災関係機関（消防署・消防団・警察署・自衛隊）等の防災関連団体等による展示ブース、体験エリアの設置を通じて防災意識の向上を図る。</p> <p>【実施訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所開設訓練</li> <li>・救助・救出訓練</li> </ul> <p>【展示・体験エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災知識の啓発</li> <li>・関係機関による展示</li> </ul>		
			
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

## 令和8年度 当初予算主な事業

事業名	防災施設整備事業		
予算額	970,296	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 東日本大震災、熊本地震などの地震災害、毎年発生する風水害等による大規模な災害の状況を踏まえ、京田辺市において、今後予想される生駒断層地震、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるべく、防災体制を整備・拡充していくことが急務となっています。 京田辺市においては、発災後の各種援助部隊や支援物資の受け入れ、住民等の避難への対応が課題となっており、京田辺市地域防災計画における広域防災拠点及び防災公園の整備促進方針に基づき、防災拠点の整備を行うものです。</p> <p>○ 事業概要 広域的な災害時救援活動の拠点機能や物資の集配機能のほか、緊急避難場所など、様々な状況に応じて活用できるよう、防災倉庫の整備を含めた基本計画をふまえ、敷地造成工事及び防災備蓄倉庫等の新築工事に取り組む。</p> <p>○ 整備スケジュール 令和6年度 造成工事・平面整備、（建築工事）基本・実施設計、現場技術業務、上下水道工事  令和7年度 建築工事、工事監理業務、単価修正等業務  令和8年度 建築工事、工事監理業務、舗装・外構工事等、第1期工事完成</p> <p>○ 事業費 事業名 防災備蓄倉庫等新築工事 金額 917,000千円  事業名 防災備蓄倉庫等新築工事監理業務委託事業 金額 16,300千円  事業名 防災広場運用に係る委託料等 金額 36,996千円</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307